

– バイオフィルム感染症対策にお役立てください –

becSCREENの結果にもとづく 抗菌剤選択により奏功した難治性の外耳炎

Profile

動物種：犬（品種：ゴールデンレトリバー）
性別：オス（去勢済）
年齢：11歳
既往歴：定期的に外耳炎を繰り返す



2019年7月

疼痛やひどいかゆみを伴う外耳炎のため通院。
ゲンタマイシン硫酸塩外用薬を投与したが改善せず、becSCREENを実施。

結果一部抜粋

同定菌種：*Pseudomonas aeruginosa*

セフトラジム/スルファメソキサゾール・トリメトプリム	1/0.5:9.5 - 2/1:19	>2/1:19	R	>2/1:19	R
クロラムフェニコール/ドキシサイクリン	8/4 - 16/8	>16/8	R	>16/8	R
クロラムフェニコール/イミペネム	8/1 - 16/2	16/2	I	>16/2	R
クロラムフェニコール/ミノサイクリン	8/4 - 16/8	>16/8	R	>16/8	R
クロラムフェニコール/オルビフロキサシン	8/1 - 16/2	16/2	I	>16/2	R
クロラムフェニコール/スルファメソキサゾール・トリメトプリム	8/0.5:9.5 - 16/1:19	16/1:19	I	>16/1:19	R
クロラムフェニコール/スルファメソキサゾール・トリメトプリム/ドキシサイクリン	8/0.5:9.5/4 - 16/1:19/8	≤8/0.5:19/4	S	≤8/0.5:19/4	S
ドキシサイクリン/オルビフロキサシン	4/1 - 8/2	≤4/1	S	>8/2	R
ドキシサイクリン/スルファメソキサゾール・トリメトプリム	4/0.5:9.5 - 8/1:19	8/1:19	I	>8/1:19	R
ゲンタマイシン/アモキシシリン・クラブラン酸	2/4:2 - 4/8:4	≤2/4:2	S	>4/8:4	R
ゲンタマイシン/アンピシリン	2/1 - 4/2	≤2/1	S	>4/2	R
ゲンタマイシン/セフトラジム	2/1 - 4/2	≤2/1	S	>4/2	R
ゲンタマイシン/ドキシサイクリン	2/4 - 4/8	≤2/4	S	4/8	I
ゲンタマイシン/イミペネム	2/1 - 4/2	≤2/1	S	≤2/1	S
ゲンタマイシン/ミノサイクリン	2/4 - 4/8	≤2/4	S	≤2/4	S
ゲンタマイシン/オルビフロキサシン	2/1 - 4/2	≤2/1	S	≤2/1	S
ゲンタマイシン/スルファメソキサゾール・トリメトプリム	2/0.5:9.5 - 4/1:19	≤2/0.5:9.5	S	≤2/0.5:9.5	S
イミペネム/ゲンタマイシン/オルビフロキサシン	1/2/1 - 2/4/2	≤1/2/1	S	≤1/2/1	S
ミノサイクリン/オルビフロキサシン	4/1 - 8/2	8/2	I	8/2	I

結果に基づく治療

becSCREENの結果より下記2薬剤の併用投与を開始し、改善が見られた。

- オルビフロキサシン SID P.O. 5.3mg/kg
- ゲンタマイシン SID eardrops

しかし、2022年に再発... 裏へ続く ▶▶

2022年1月

外耳炎再発のため来院。

ゲンタマイシンの点耳を行ったが改善しないので、もう一度 becSCREEN を実施。

結果一部抜粋

同定菌種 : *Staphylococcus epidermidis*

クリンダマイシン/オルビフロキサシン	R	R
クリンダマイシン/バンコマイシン	S	R
ドキシサイクリン/クロラムフェニコール	S	S
ドキシサイクリン/クリンダマイシン	S	S
ドキシサイクリン/エリスロマイシン	S	I
ドキシサイクリン/イミペネム	S	I
エリスロマイシン/セファレキシシン	S	R
ゲンタマイシン/アモキシシリン・クラブラン酸	S	R
ゲンタマイシン/セファレキシシン	S	R
ゲンタマイシン/アンピシリン	S	S
ゲンタマイシン/クリンダマイシン	S	S
ゲンタマイシン/ドキシサイクリン	S	I
ゲンタマイシン/ミノサイクリン	S	S

結果に基づく治療とその後

becSCREEN の結果より下記 2 薬剤の併用投与を開始し、改善が見られた。

- フロルフェニコール eardrops 16.6mg/head
- ドキシサイクリン BID p.o. 3.3mg/kg

- ・ 同定菌種がブドウ球菌であったため、フロルフェニコール含有の犬用外耳炎治療薬を使用。
- ・ becSCREEN の結果を考慮し、ドキシサイクリンを併用。

- ◆ 投与開始後 3 ~ 4 日ごろから掻痒感が抑えられた。
- ◆ 翌来院日には外耳炎特有のにおいや耳垢の減少が確認された。
- ◆ 30 日以上経過後も再発はしていない。



現在の様子

becSCREEN 検査について

スワブ付きの輸送用培地を使用して検体を採取し、依頼書（弊社 HP にてダウンロード可）を同封して、冷蔵便で送付してください。

検査結果報告までの期間は菌の生育状況によって異なりますが、おおよそ 7-10 日間程度お時間をいただいております。

※なお、グラム陰性菌と陽性菌が両方検出された場合には価格の変更がございますので、お電話にてご相談をさせていただきます。

検査キットをご希望の病院様は、お電話 :03-5731-3630 もしくは E-MAIL:sljsupport@slj.co.jp にてご連絡ください。